

わだち

令和2年5月22日 第5号

6月1日の 学校再開に向けて

今週から始まった段階的な学校再開への動きは、いよいよ来週の5月25日(月)から5月29日(金)まで、毎日4時間の授業が行われ、給食も始まります。1年生にとっては、まだ慣れない学校生活に多くのことを学ぶ時間となります。どうか、ご家庭でたくさん話を聞いてあげてください。それが、学びをさらに深め、人づくりにつながります。

来週の詳しい日程は、各学級からのおたより等をご覧ください。

また、ご協力いただいたオンライン学習も一段落。教育の基本であるFace to face 先生と子供たちが見つめ合って学習を進めることができます。慣れないオンライン学習に取り組んできた私たち産山学園の職員は、このことをたいへん喜んでおります。

6月1日(月)からの学校再開。どんな産山学園物語が繰り広げられることでしょう。私もワクワクが止まりません。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために費やされた時間・・・その時間を糧にすべく産山の子供たちの「知・徳・体を備えた 今、そして、未来を生きる力」の育成に取り組んで参ります。

村上 拝

5年生 農業体験 田植えに挑戦！

5月20日(水)、5年生9名はうぶやま学の授業で、田植えを体験しました。

田植え前に、宮川準一さんが代(しろ)かきをしてくださり、この日、田植えの先生をしてくださったのは、高橋達雄さんです。

「苗は3～5本を、まっすぐ入れてください。深く入れすぎないように」

高橋さんから、丁寧な指導を受けた5年生はいよいよ田んぼへ。

「うわー、なめくじの上を歩いているようだあ」田んぼから悲鳴が響きます。



はじめは、泥を気にしたり、足が抜けなかつたりして、田植えに時間がかかりましたが、5年生は慣れるのが早く、90分ほどで、田んぼにきれいにまっすぐ苗を植えることができました。



「やったー、機械を使わずに植え終わったぞ」「早くお米食べたい！」大満足の5年生。泥のついた顔がたくましく見えました。 今村 拝